

ブロック新聞

公益社団法人 日本青年会議所 関東地区

千葉ブロック協議会

文化と文明が描く 自立自活した千葉の再興



@jayceechiba



f CHIBA Bloc

検索

千葉ブロック協議会
会長 岩瀬 朋彦



インタビュー

千葉ブロック協議会
2016年度会長予定者

平野 伸一



第6版になりましてブロック新聞をご覧頂きありがとうございます。右の写真は第1回JCIカップ U-11少年少女サッカー大会全国大会で元日本代表金田喜稔さんと撮らせて頂いた一枚です。何といたっても千葉代表のWingsさん(千葉JC推薦)が準優勝という輝かしい成績を収められました。本当によく頑張ってください。

さて、9月10日に栃木・茨城を中心に大きな被害をもたらした大雨にしまして、被害に遭われた皆様に對し、心よりお見舞い申し上げます。

最近では、台風大雨被害に加え、各地の火山活動も活発であり、改めて自然災害が多い国だということに気付かされます。あの忘れることのない戦後最大の被害をもたらした東日本大震災の恐怖が思い出されます。

私達人間ができる事は、過去の経験から学び、未来に生かしていること。自然に逆らうことはできませんが、進歩により被害を小さくする事はできます。改めて防災対策の重要性を再認識して頂きますようお願い申し上げます。

三須 平野次年度ブロック会長を目指す来年の千葉ブロック協議会の姿を教えてください。

平野 まずは2015年度予定者段階でこのような機会を頂き、岩瀬朋彦会長をはじめとする皆様に感謝申し上げます。2016年度千葉ブロックは25年目の千葉県における青年の運動を会員会議所理事長を筆頭に1000名のメンバーと共に歩んでいきます。2016年度のキーワードは「心」です。2016年度山本樹育会頭の所信を毎日熟読しておりますが、冒頭の人の「心」が国を創る。とあります。日本人として受け継いで「心」をさらに守り磨き続け、一人ひとりが己と向き合う一年になるかと思えます。

また、2015年度千葉ブロックチームは岩瀬会長のもと互いが切磋琢磨し、安田・稲葉・金沢副会長とともに全事業に全身全霊で取り組ませて頂きました。この良好な人間関係は見習ってほしいと思います。副会長、副理事長、

副委員長と組織は違えど「副」がつく役職の方が光輝く組織は強いと確信しています。そして全メンバーの成長が未来の千葉県には必要不可欠だと思います。2016年度千葉ブロック協議会に對しまして変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。ご期待ください。

三須 そう思ったのは、いつ位からですか。

平野 2011年に千葉ブロック協議会ブロックアカデミー委員会の委員長をさせて頂きました。東日本大震災が発生した年で、事業凍結があり大変な一年でありましたが、その時の山谷常樹会長のリーダーとしての覚悟を間近で感じました。千葉ブロック協議会の無限の可能性を感じたのがその時です。

三須 平野次年度ブロック会長のよう志高く熱い思いがある人間になる為の秘訣を教えてください。

平野 ありません。私は欠点と劣等感だらけの人間です。ただ千葉ブロック協議会で出会った大好きな先輩からの一言がいつも心にあります。「矢印は自分へ向けてますか?」

三須 現在に至るまでの苦労や思い出深い事を教えてください。

平野 私は2005年4月に成田青年会議所へ入会させて頂きました。それからの10年間は浮き沈みが激しかったです。離婚も経験しました。また最愛の父も亡くしました。この時の風景が黒い感覚は今でも鮮明に残っています。でもいつも成田青年会議所のメンバーやOBの諸先輩が支えてくれました。ビジネスにおいても若輩者ゆえ業界内でも様々ご批判も頂いたり、父の時代からの社員さんも数人会社を去りました。しかし今、私の理念を理解頂き、父を超える業績を維持しています。これも学び舎としてJAYCEEで様々な役職をさせて頂いたお陰であります。特に2014年成田青年会議所が関東



三須 2015年で三須委員長が卒業して2016年度の平野次年度ブロック会長は大丈夫ですか。

平野 寂しいです。三須榮光という人はこれまで会ったことのないタイプの男でした。人間力豊かな彼との出会いには心から感謝しております。娘も三須委員長のファンですので(笑) 今後もし宜しくお願い申し上げます。

三須 最後にロマンチックな一言をお願い致します。

平野 たった一度の人生だから、その一瞬一瞬に愛をこめたい。夢をみるのがすべて。ようこそ2016年度千葉ブロック協議会へ、心ある美しく千葉魂を咲き誇ろう。

(一社) 成田青年会議所
2015年度千葉ブロック協議会
副会長
(株) 平野電設 代表取締役

事業案内

『JCI世界会議 金沢大会』



大会実行委員会

委員長 鈴木 規秀 君

我々、公益社団法人金沢青年会議所は、世界会議の開催が素晴らしい金沢の未来に繋がると信じ、2008年に「JCI世界会議誘致のための調査、研究」、2010年に「JCI世界会議の開催地に立候補」することを決議し、日本国内の代表権獲得のため活動を展開して参りました。2012年には公益社団法人日本青年会議所理事会にて「JCI World Congress 国内誘致権」が承認され日本国内代表に選ばれ、誘致活動を開始して5年の年月を費やした2013年JCI世界会議リオ・デ・ジャネイロ大会の総会にて、正式に2015年度JCI世界会議金沢大会が承認され開催が決定しました。

JCI世界会議金沢大会は、国内外から約1万人のJCIメンバーが集う大会であり、JCIの運動理念を広く発信すると共に、我々が住み暮らすこの石川、金沢の魅力の世界中に発信できる素晴らしい機会です。2015年のJCI世界会議金沢大会後、金沢に住み暮らす人々は心から金沢を愛し誇りに思い、心豊かでおもてなしの心に溢れる、金沢のまちが世界中から認められるようになっていく、そんなインパクトを与える大会にしたいと考えております。



Excursion

株式会社 中部日本トラベル JTB認定パートナー

事業報告

『第63回関東地区 かながわ三浦大会』

8月28日、29日と2日間にわたり三浦市にて開催されました。フォーラムでは、内閣府政務官の小泉進次郎氏、評論家の山田五郎氏、三浦青年会議所理事長の三富力也君、コンサルタントの朽尾圭亮氏で、「発信！三浦ビジョン」のテーマを輝かせるために「のテーマでパネルディスカッションが行われ、地方創生に関する活発な議論のもと、その必要性を強く感じさせる素晴らしいフォーラムでした。また、三浦青年会議所も関東各地から集まった青年会議所のおもてなしのために食彩マーケットなどを開催して、三浦市を強くアピールしていました。



『J.C塾 卒業式』

9月5日(土) 館山市鏡ヶ浦海岸にて卒業式が行われました。以下参加塾生のコメント。
一人一人へ岩瀬会長から卒業証書が授与され、夕日を前に固い握手を交わされました。地平線に日が沈んだところで、全4回のJ.C塾を振り返るメッセービデオが、なんと館山の美しい浜辺に映し出されました。J.C塾での学びを振り返り、新たな仲間との友情を喜び、我がまちへ尽力する決意を新たにす素敵な設えでした。



会長公式訪問

(一社) 茂原青年会議所

「本気でやります! J.C活動!!」 「会員拡大への第一歩」

3月26日(木)(公社) 日本青年会議所2012年度監事、2010年度拡大委員長をご歴任され、現日本J.C.シニア・クラブ拡大支援委員会シニアアドバイザーである矢口健一先輩をお招きし、J.C.の存在意義、J.C.活動の重要性をご講演いただきました。

合計参加者数58名

以下担当委員長酒井一光君のコメント
私自身、J.C.に入会してまだ日が浅く、初めての委員長職にて初めての担当例会でした。講師である矢口先輩の力強いお言葉により、青年会議所活動の真髄を理解することができ、また当日は会場が満席となり、私にとって忘れがたい例会となりました。



「本気でやります! J.C活動!!」
「会員拡大への第一歩」
J.C.シニア・クラブ拡大支援委員会シニアアドバイザー 矢口健一先輩



(一社) 流山青年会議所

2月度例会「J.C運動の本質を知ろう!」

2月19日(木)(公社) 日本青年会議所2013年度筆頭副会頭をご歴任されました浦田先輩(公社) 浦安青年会議所)をお招きして、J.C.運動をする意味、J.C.運動をする上での時間のあり方、J.C.運動後に得られることを生かす方法等のテーマについてご講演いただきました。

合計参加者数61名

以下担当委員長のコメント
浦田先輩にお越しいただいたことは流山青年会議所にとつて良い起爆剤となりました。青年会議所にしかない唯一無二のことで魅力を知ることができるとなりました。そして、J.C.運動の本質を理解できる機会となりました。そして、(公社)日本青年会議所、関東地区協議会、千葉ブロック協議会など出向しなければならぬか知りえない価値や情報も学び知ることができました。メンバー間の価値観を共有することにより、また入会の浅いメンバーにも意識と知識の基盤ができたと思います。青年会議所運動をなんとなくやってきたメンバーにも、具体的かつ分かりやすく運動に対する思いを知る機会になりました。この組織を強く、そしてより良いものにしていくためにも反復、そしていち早く先輩から学び得ることの重要性に気づくことが出来ました。



(一社) 勝浦いすみ青年会議所

『創立50周年記念式典・祝賀会』

5月9日(土) 勝浦ホテル三日月にて盛大に開催されました。

出席者数約253名

以下滝口理事長のコメント
ご出席賜りました皆様、誠にありがとうございました。勝浦いすみらしいおもてなしを心掛けたつもりですが、いかがでしたでしょうか。新たな一歩を前に、我々メンバー一同、本気でJ.C.運動に邁進していく所存です。

以下担当委員長関裕仁君のコメント

253人という大規模で開催することができ、創立50周年という節目に相応しい式典・祝賀会となりました。準備期間を振り返ると、アトラクションについては期間ギリギリまで起用するチームが確定できなかったり、PV作成についても写真不足に悩まされたり等々、「大丈夫なのか」と心配の声が身にしみる場面もありました。しかし、大変な事ばかりだけではありませんでした。各地の新年会でPRをしてきた事、現役メンバー全員での撮影が実現し、歴史に残る1ページが記念誌に載せられた事3回にわたる稽古により思い出に残る演舞をつくりあげることが出来ました。この勝浦いすみの団結力に改めて感動致しました。ご協力本当にありがとうございました。



一般社団法人 勝浦いすみ青年会議所
創立50周年記念式典・祝賀会

(一社) 我孫子青年会議所

3月例会「JICをもっと知ろう」

SVMVセミナー

3月10日(火) アビスタ2階ミニホールにて、(一社) ひたちなか青年会議所OBの大谷永浩先輩をお招きし、JICの本質についてご講演頂きました。

合計参加者数 24名

以下担当委員長新妻雄介君のコメント

事業目的の趣旨に合ったセミナーをわかりやすく楽しい内容で講演していただけました。

参加したメンバーからも「改めてJICとは何か、何のためにJIC活動をしているのかを考え直した」という言葉をいただき、何よりも自分自身が成長できたので開催して本当に良かったと感じました。

お忙しい中お越しいただきましたブロック協議会役員の皆様へ感謝申し上げます。



(一社) かずさ青年会議所

2月第一例会 「直前会頭例会」

2月17日(火) ロイヤルヒルズ木更津ビューホテルにて、(公社)日本青年会議所 直前会頭(第63代会頭) 鈴木和也先輩に起こし頂き、ご講演頂きました。

合計参加者数 82名

以下担当委員長のコメント

今年度最初の通常例会として30年以上に渡り行われてきました伝統ある2月直前会頭例会でしたが、千葉県内の各地会員会議所のメンバーだけでなく、全国各地より多くのメンバーの出席、また多くのオブザーバーを迎えて無事開催できました。2014年度、日本JICの会頭としてリーダーシップを発揮されてきた鈴木会頭のお話を今年も間近で聞くことができ、意識変革団体としてのJICの意義を力強く話されている姿は、今後のJIC活動の糧となったことと期待します。

ご参加いただきました皆様ありがとうございます。



良磨が行く

JCに誘おうとする時、
自信をもって伝えられていますか?
自分のJC運動に誇りを持っていますか?
自分が熱くならなかったら、
相手に熱は伝わらないですよ。

Action with Passion

※お知らせ
JCI 世界会議 金沢大会で歴史的な品々が展示されます!
初期の JCI Creed 旗やヘンリー・ギッセンバイヤー Jr. 愛用の品々、第1回世界会議のパンフレットなど、本来であればセントルイスの本部に来なければ見れない品々が日本に初上陸します。
ぜひ、世界会議金沢大会にお越しください。



こちらのQRコードよりアンケートのご協力をお願いします。

「J.C.カップU-11少年少女 サッカー大会 全国大会」

9月5日(土)、6日(日)と2日間にわたり大阪府堺市のJ・GREEN堺にて、J.C.カップ U-11少年少女サッカー大会全国大会が開催されました。決勝戦は、九州地区代表のソレツソ熊本と関東地区代表のWings U-12の対戦となり、降りしきる雨の中、互いに一步も譲らない熱戦でしたが、前半後半にそれぞれ2点ずつゴールを決めたソレツソ熊本が優勝の座を勝ち取りました。惜しくも負けたWings U-12も、最後まであきらめず正々堂々と戦い抜き、まさに「グッドルーザーの精神」を發揮した戦いとなりました。



大会結果

優勝

ソレツソ熊本 (九州地区)

準優勝

Wings U-12 (関東地区)

第3位

知多サッカークラブジュニア (東海地区)

グッドルーザー賞

大門少年サッカークラブ (北陸信越地区)



準優勝おめでとうございます!!

千葉には有名な野菜や果物がたくさん！！

全国に誇る「千葉の園芸」全国順位

(10位までの主な品目)

平成25年産統計版

公益社団法人 千葉県園芸協会

1位

日本なし
137億円
18%



①茨城②鳥取
市川・白井・鎌ケ谷

だいこん
127億円
12%



①北海道②神奈川県
鎌子・旭・松戸

ほうれんそう
131億円
13%



①埼玉②群馬
野田・柏・船橋

えだまめ(未成熟)
49億円
13%



①新潟②埼玉
野田・松戸・船橋

かぶ
40億円
28%



①埼玉②青森
柏・東庄・松戸

さやいんげん(未成熟)
36億円
15%



①福島②鹿児島
市原・袖ケ浦

しゅんぎく
21億円
13%



①大塚②茨城
旭・野田

なばな
16億円
47%



①三重②香川
南房総・総南

パセリ
12億円
27%



①茨城②長野
旭



千葉県マスコットキャラクター「チーバくん」

2位

ねぎ
183億円
13%



①埼玉②茨城
柏・松戸・山武

にんじん
155億円
23%



①北海道②徳島
富里・八街・船橋・山武

すいか
77億円
14%



①熊本②山形
富里・八街・山武・芝山

とうもろこし
29億円
9%



①北海道②茨城
山武・鎌子・旭

ししとう
10億円
16%



①高知②和歌山
旭・南房総

びわ
8億円
20%



①長崎②鹿児島
南房総・館山・総南

街路樹苗木
8億円
22%



①愛知②三重
陸奥

そらまめ(未成熟)
8億円
15%



①鹿児島②茨城
山武・南房総

洋らん(切花)
7億円
15%



①徳島②埼玉
南房総・高津

3位

さつまいも
149億円
18%



①鹿児島②茨城
香取・成田

キャベツ
141億円
12%




①愛知②群馬
鎌子・旭・野田

さといも
42億円
11%



①埼玉②宮崎
八街・富里・山武

やまのいも
34億円
8%



①北海道②青森
多古・佐倉・香取

パンジー(花き苗)
3億円
5%



①埼玉②神奈川
千葉・袖ケ浦

みつば
9億円
11%



①茨城②香取
旭・東庄・野田

ガーベラ
5億円
11%



①静岡②福岡
旭・白子

切り葉
4億円
9%



①東京②沖縄
南房総

4位

トマト
150億円
7%



①熊本②北海道
旭・白子・一宮・八街

しょうが
18億円
10%



①高知②熊本
八街・富里・成田

カーネーション
12億円
9%

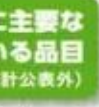


①長野②愛知
南房総・総南

ストック
南房総・館山



サンダーソニア
芝山



カラー
香取



スターチス
2億円
4%



①和歌山②北海道
総南・南房総

みょうが
2億円
3%



①高知②秋田
君津・多古

5位

さやうり
90億円
6%



①新潟②埼玉
旭・九十九里

じゃがいも
30億円
3%




①北海道②長崎
八街・富里・香取

こまつな
17億円
6%



①埼玉②東京
千葉・船橋・松戸

ごぼう
16億円
6%



①青森②茨城
富里・八街・香取

ひまわり
館山



ペゴニア(鉢花)
東金・成田・佐倉



アイリス
南房総



庭園樹苗木
12億円
7%



①福岡②三重
館建・東金

ゆり
11億円
7%



①新潟②埼玉
鴨川・富里・旭

かぼちゃ
10億円
4%



①北海道②鹿児島
旭・横芝光

シクラメン(鉢)
6億円
7%



①長野②愛知
旭・睦沢

フリージア
南房総



すいせん
鴨川・総南



きんせんか
南房総



6位

メロン
30億円
5%



①茨城②北海道
鎌子・旭・一宮

洋らん(鉢)
16億円
5%



①愛知②埼玉
旭

観葉植物(鉢)
7億円
6%



①愛知②三重
東庄・香取

セルリー
2億円
3%



①長野②静岡
館山・南房総

マッシュルーム
香取



しろりり
成田・旭



葉たまねぎ
白子



7位

れんこん
7億円
5%



①茨城②徳島
成田・長南

トルコギキョウ
5億円
5%



①長野②福岡
南房総・旭

非結球つげな
3億円
4%



①長野②埼玉
香取・南房総

いちじく
3億円
4%



①愛知②福岡
市原・君津・袖ケ浦

9位

いちご
72億円
5%



①熊本②福岡
旭・山武

カリフラワー
1億円
旭



にら
8億円
3%



①高知②熊本
香取・山武

ぼら
6億円
3%



①愛知②静岡
鴨川・茂原

千葉県が全国的に主要な生産県となっている品目 (統計公表外)

ストック 南房総・館山	サンダーソニア 芝山	カラー 香取
ひまわり 館山	ペゴニア(鉢花) 東金・成田・佐倉	アイリス 南房総
フリージア 南房総	すいせん 鴨川・総南	きんせんか 南房総
マッシュルーム 香取	しろりり 成田・旭	葉たまねぎ 白子

凡例

品目
産出額(億円)
全国に占める割合(%)
他県の上位県名
①〜③県名
千葉県内の主な産地
市町村名

日本なし
137億円
18%
①茨城②鳥取
市川・白井・鎌ケ谷



その他の品目

らっかせい(からつき) 1位
61億円
85%



①茨城②神奈川県
八街・千葉

鶏卵 2位
326億円
7%



①茨城②鹿児島
君津・鎌子

豚 3位
407億円
7%



①鹿児島②宮崎
旭・香取

生乳 5位
236億円
3%



①北海道②熊本
南房総・千葉

乳牛 5位
22億円
4%



①北海道②熊本
南房総・千葉

米 8位
710億円
4%



①新潟②北海道
香取・旭

(注) データは平成25年農業産出額に基づく。(H27年3月作成)